

第 131 回日本医学放射線学会北日本地方会

秋季世話人会 議事録

日時：平成 26 年 10 月 24 日（金） 13:00～13:30

場所：仙台市 良陵会館 1 階ラウンジ

出席者：青木昌彦、青山英史、有賀久哲、石井清、石橋忠司、伊藤浩、江口真里子、
江原茂、小川芳弘、小田野行男、小野修一、岸和史、木下俊文、工藤與亮、
齋藤春夫、坂田耕一、宍戸文男、白土博樹、神宮啓一、鈴木義行、高井良尋、
高瀬圭、高橋康二、高橋聡、高橋昭喜、瀧靖之、竹川鉦一、武田賢、玉木長良、
田村元、津田雅視、橋本学、畠中正光、日向野修一、福田寛、細矢貴亮、
松下晴雄、山田章吾、吉岡邦浩、和田仁

（敬称略、五十音順）

議事録

1. 当番世話人挨拶

第 131 回日本医学放射線学会北日本地方会、第 76 回日本核医学会北日本地方会の当番世話人である神宮世話人より挨拶があった。

2. 前回（第 130 回）議事録確認

前回議事録が承認された。

3. 報告事項

1) 理事会動向

（玉木世話人）

専門医研修制度について、研修内容に含めることが難しい場合のある、超音波、消化管透視について、画像研修システムの e-learning system に画像を登録して、そこから学習することで研修扱いにする構想がある。

専門医制度は、新制度の中では基本領域の中で専門医制度を策定する動きがあり、放射線全体としての専門医を作る動きがあるがまだ不確定である。

JJR の IF は 0.742 とやや上昇した。投稿数は増えたが海外からの症例報告等、質が低下する傾向にある。

秋季臨床大会が 2015 年盛岡で岩手医大の主幹で、放射線学会総会が北海道大学の主幹で 2016 年開催予定。

2) 各種委員会報告

（江原世話人）

秋季大会を主催するので、プログラム等の提案にご協力お願いしたい。

放射線学会にて診断参考レベルの被曝量調査が進行中。
専門医制度機構から学会に会員個人情報提供の要請があり、同意をお願いしている。
学会の「opinion」のメーリングが廃止予定である。連絡事項は学会事務局にして欲しい。

医学物理士の資格認定について厚労省から臨床心理士と共に制度化する動きがある。
(畠中世話人)

放射線技師の業務拡大についての技師法改正がある。医師の立会いの無い造影剤注入ボタンを押す、抜針、消化管透視のチューブ挿入、検診の胸部 X 線撮影が可能になる。

(岸世話人)

IVR 学会から、IVR の和訳を「画像下治療」とする連絡が来たが、治療もしている医師としてはフラストレーションのある訳であり検討必要と考える。

3) 第 132 回春季地方会案内 (秋田大学・橋本学世話人)

橋本世話人より、2015 年 6 月 26 日 (金) にぎわい交流館 A U にて開催する事が報告された。翌 27 日は診断カンファランスや研修医・医学生のためのセミナーで使用できるよう会場を確保している。

4) 第 133 回秋季地方会案内 (東北大学加齢研・瀧靖之世話人)

瀧世話人より、2015 年 10 月 23 日 (金) ~24 日 (土) 仙台市 良陵会館にて開催予定であることが報告された。

5) 第 134 回春季地方会案内

札幌医大 畠中世話人が当番世話人となることが報告された。日時、会場は未定。

6) その他

特になし

4. 協議事項

1) 世話人会退会希望について

宮坂和男世話人より世話人会退会の申し出があり了承された。

2) 世話人推薦について

下記 3 名の先生方が世話人に推挙され、承認された。

(宍戸文男世話人より)

鈴木義行先生 (福島県立医科大学 放射線腫瘍学講座 教授)

伊藤 浩先生 (福島県立医科大学 先端臨床研究センター 教授)

(神宮啓一世話人より)

佐藤明弘先生 (仙台医療センター 放射線科 部長)

3) その他

(神宮世話人)

今回、世話人会に諮らずに15年目以下の若手の発表に対し賞を設けたことへの報告があり、承認された。

採点方法に校正を期する工夫が必要との意見が細矢、宍戸世話人からあった。

5. その他

1) 北日本臨床研修医・医学生のための放射線セミナーについて

(高瀬世話人)

第3回の開催報告があった。

・日時：平成26年6月28日(土) 12時～

コラッセふくしま 5階 小研修室

・参加人数：33名

過去の参加者から入局者がでており、デビューセッションで発表する例も見られる。次回の秋田での開催を含め、当番世話人と相談しながら今後しばらく継続したい旨提案され承認された。

2) その他

特になし